

宝塚市地域脱炭素移行・再エネ推進助成金

Carbon Neutral



HPはこちらから



国の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、住宅や事業所の脱炭素化を推進するため、**市民や事業者の皆様の太陽光発電設備や省エネルギー設備等の導入支援**を行います。



- その1 宝塚市地域脱炭素移行・再エネ推進助成金交付事務局のHPにアクセス
- その2 申請書類等を取得し、必要事項を記入
- その3 事務局あてにご提出ください

受付期間 令和7年6月26日(木)～令和8年1月30日(金)

※先着順とし、予算がなくなり次第終了。予算は①太陽光発電設備及び蓄電池設備、②省エネルギー設備（①以外の設備）の2区分あります。詳細は、助成金ホームページにて予算残額をご確認ください。
 ※令和7年4月4日以降に契約し、令和8年2月13日までに導入を完了する設備が対象（詳細は裏面参照）

【対象設備と助成額】

対象設備	対象者	導入先(市内)			導入区分		助成額等	
		申請時	建物	既築	新築	更新		新設
太陽光発電設備 (自家消費型)	個人	市民	住宅	○	○	○	○	個人：7万円×出力(kW) 事業者：5万円×出力(kW)【上限500万円】 ※太陽光パネルとパワーコンディショナーの出力のうちいずれか小さい値
		市外		-	○	-	○	
	事業者	市内	事業所	○	○	○	○	
	事業者 (PPA・リース)	-	事業所	○	○	○	○	
蓄電池設備 ※本助成金を活用して設置する太陽光発電設備の付帯設備に限る	個人	市民	住宅	○	○	○	○	個人：助成対象経費の1/3 ※15.5万円/kWh(工事費込・税抜)以下の設備が対象 事業者：助成対象経費の1/3【上限100万円】 ※19.0万円/kWh(工事費込・税抜)以下の設備が対象
		市外		-	○	-	○	
	事業者	市内	事業所	○	○	○	○	
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)	個人	市民	住宅	-	○	-	○	55万円/件
		市外		-	○	-	○	
	販売事業者	市内		-	○	-	○	
		市外		-	○	-	○	
高効率照明機器(LED)	事業者	市内	事業所	○	-	○	-	助成対象経費の1/2【上限100万円】 ※主に調光制御機能を有するLEDが対象
高効率空調機器	事業者	市内	事業所	○	-	○	-	助成対象経費の1/2【上限100万円】 ※従来の空調機器に対して30%以上の省CO ₂ 効果が得られるもの
高効率給湯器(エコキュート)	個人	市民	住宅	○	-	○	-	助成対象経費の1/2【上限15万円】 ※エコキュートからエコキュートへの更新は対象外
コージェネレーションシステム(エネファーム)	個人	市民	住宅	○	-	○	-	助成対象経費の1/2【上限30万円】 ※エネファームからエネファームへの更新は対象外

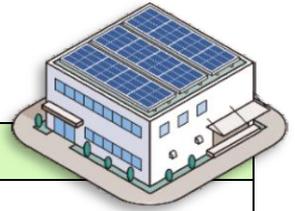
詳しい内容、申請書のダウンロードはHPから！申請はお早めに！



よくご確認ください！

制度の内容等は、宝塚市HP上（「ページ検索番号」欄に「1052998」を入力）でもご覧いただけます。

【対象者及び導入期間の概要】



	個人	事業者
対象者	<p><共通> 次にいずれにも該当しないこと</p> <p>① 税を滞納している ② 同一建物において、同じ対象設備の本助成金を受けている</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に住民登録を有する方 ・市外に住民登録を有するが、市内に自ら居住するための新築戸建住宅を建築又は購入し、次のいずれかの設備を導入する方 太陽光発電設備(自家消費型)、蓄電池設備、ZEH 	<ul style="list-style-type: none"> ・本市域内に事業所を有する事業者（個人事業主を含む） ・市内の新築戸建建売住宅を販売する事業者で、ZEHを導入する者（本市域内に事業所を有するかどうかは問わない） ・市内に事業所を有する事業者とのPPA又はリース契約に基づき事業用太陽光発電設備（自家消費型）を設置するPPA又はリース事業者
対象設備	<p>表面の「対象設備と助成額」の表に記載された設備</p> <p>※ただし、次のいずれにも該当しないこと</p> <p>①中古設備の導入 ②リース契約による設備導入（事業用太陽光発電設備（自家消費型）を除く）</p> <p>③他の法令又は予算制度に基づき国の負担又は補助を得て実施する設備導入</p>	
	<p>(導入先の建物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金対象者が居住する市内の住宅 ※太陽光発電設備（自家消費型）、蓄電池設備、ZEHは居住予定を含む 	<p>(導入先の建物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成金対象者が事業を営む市内の事業所 ・助成金対象者が販売する市内の新築戸建建売住宅（ZEHに限る） ※居住用途（共用部など助成対象となる区分が明確にできない場合を含む）に該当する部分の設備導入は除く
導入期間	<p>令和7年4月4日以降に契約※し、令和8年2月13日までに導入を完了するもの</p> <p>※ZEH建売住宅の販売事業者が自ら施工を行う場合のみ、「契約」は「着工」に置き換えます</p> <p>助成申請は、導入の完了前（工事中を含む）、完了後のどちらの時期でも可能です</p>	
対象経費(税抜)	<p>① 設備費 ② 附帯工事費 ③ 雑役務費</p> <p>※処分費、設計費は対象外</p> <p>※県費、市費等を財源とする助成金その他の収入がある場合は、当該助成金等による収入の額を助成対象経費から除く</p>	
助成額	<p>表面の「対象設備と助成額」を参照してください</p>	



宝塚市は再エネ・省エネ設備助成で地域を応援します！



【問い合わせ・相談・申請受付】宝塚市地域脱炭素移行・再エネ推進助成金 事務局

〒665-0845 宝塚市栄町 2-1-2 ソリオ 2(6階) 宝塚商工会議所内
 TEL：0797-62-6228 E-mail：info@zukajyoseikin.com
 HP：http://zukajyoseikin.com



みんなの
おうちに
太陽光



宝塚市

住宅向け太陽光パネル・蓄電池等の共同購入事業

住宅用・事業用 10kW未満

太陽光パネル

蓄電池

つくる、ためる、つかう。
共同購入で賢く導入、家計を助けるエコライフ。



みんなのおうちに太陽光で、価格と安心のバランスを！



スケールメリットを活かした
おトクな価格



製品・施工品質の確保
安心の保証

共同購入のおトクな割引率で購入いただけます

市場価格

約**161**万円

共同購入



1.太陽光パネル

約**138**万円

14.0%OFF※

太陽光パネル 5.04kW の一例 パネルの大きさや設置枚数により価格や割引率は変動します。価格は税込金額です。

宝塚市地域脱炭素移行・再エネ推進助成金で
導入を支援します！

太陽光パネル
1kWあたり7万円 (住宅用)
1kWあたり5万円 (事業者用)



詳細はコチラ

太陽光パネル+蓄電池

上記に加え蓄電池は 助成対象経費の1/3

宝塚市と関西まちWe'IIとの
連携プロジェクト「関西エネワ」

[2025年9月受付開始予定]

太陽光パネルを導入したご家庭・事業者は、阪急
電鉄・JR 西日本などが取り組む「関西エネワ」
にご参加いただけます。

参加者には **4,000円**相当の特典等が！



詳細はコチラ

宝塚市から市民の皆さまへ



宝塚市は 2050 年ゼロカーボンシティを目指し、市域の脱炭素化を推進して
います。その取組として、引き続き太陽光パネルや蓄電池を安価で安心して
購入いただける共同購入支援事業を実施します。ぜひこの機会に、地球や家
計にやさしい暮らしを始めてみませんか。

宝塚市長 森 研太郎



すみれファミリー
(宝塚市政マンガ広報キャラクター)

※太陽光パネルの割引率は、資源エネルギー庁より公表されているシステム費用平均値及び株式会社資源総合システムの調査結果を基に、5.04kWの場合で算出しております。
また、蓄電池の割引率は、同社の調査結果を基に、7.7kWhの場合で算出しております。表示割引率は小数点第2位以下切り捨て。

「みんなのおうちに太陽光」について

設置する建物が市内であれば、どなたでもご参加いただけます。

簡単な無料登録で、安心・おトクな見積りを確認いただけます。

施工を担う販売施工事業者は、事前に厳しい審査を通過しています。

ご検討から契約・設置まで、一貫したサポートでお手間を軽減します。

安心の製品保証・施工/災害補償！



充実のオプション！



選べる施工費込みの設置プラン

1 太陽光パネル
5.04kW
14.0%OFF
※
市場価格 1,611,287円
1,385,635円

2 太陽光パネル
蓄電池
5.04kW 7.7kWh
22.2%OFF
※
市場価格 3,342,279円
2,600,325円

3 蓄電池
7.7kWh
23.0%OFF
※
市場価格 2,041,131円
1,571,570円

蓄電池だけでも ご参加いただけます！

- ・月々の電気代削減に
- ・電気代の高騰対策に
- ・万が一の災害対策に



共同購入で、「安心」「おトク」に蓄電池を設置しませんか？

太陽光パネルや蓄電池の設置容量により、価格や割引率は変動します。価格は税込金額です。

登録は3分！
わかる範囲でOK！

参加登録から設置までの流れ

1 無料の参加登録



まずは登録して、じっくりご検討ください

登録は
2025年 **9/4** まで

2 事前見積り



選ばれた製品と概算価格を確認

6月中旬から

3 調査申込み



詳細なお見積りをご希望の方は
設置場所の調査にお申し込み

4 最終見積り



買う買わないは、各参加者が**自由に選択**

5 ご契約/施工



・補助金などのお手続きもサポート
・ローンなどのお支払い方法にも対応

お問い合わせ窓口

みんなのおうちに太陽光事務局
☎️ 0120-728-300

受付時間：10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

参加登録・詳しい情報は事業サイトからご確認を

兵庫 阪神神戸 みんなのおうちに太陽光

検索

<https://group-buy.jp/solar/hyogo/home>

本事業は兵庫県内15市町とアイチューザー(株)が協定を締結して実施しています。

神戸市 尼崎市 明石市 西宮市 芦屋市 伊丹市 加古川市 宝塚市 高砂市 川西市 小野市 三田市 猪名川町 稲美町 播磨町

みんなでお得に

太陽光発電

導入しませんか？

募集開始

2025.07.01~

事業参加のメリットは？

- 共同調達による「コスト抑制」
- 複数比較による「最適な導入提案」
- 設置事業者の「品質確保」

宝塚市内の事業者の皆さまへ

宝塚市は2050年ゼロカーボンシティを目指しています。今年度から、事業者の皆さまに向けた取組として、太陽光発電設備を安価で安心して購入いただける共同調達支援事業を開始します。CO₂や電気料金の削減に加え、停電への備えにもなります。ぜひこの機会にご検討ください。宝塚市長 森 臨太郎

参加条件

- 兵庫県に事業所を有する事業者
- 設置を希望する建物が1981年以降の新耐震基準を満たしていること
- 建物図面の提供が可能であること
※詳細条件はWEBサイトをご覧ください

注意事項

導入希望者と設置事業者との直接契約になります。条件により、PPA・リースの提案ができないケースがあります。提案、価格提示後、条件に見合わない場合、キャンセルが可能です。（本申込後は原則キャンセル不可）

参加登録から運転開始までの流れ目安



01. 無料参加登録

2025年7月1日~



02. 提案・価格提示

2025年9月1日~



03. 本申込

2025年11月1日~



04. 契約・着工

2026年2月1日~

本事業は「PPA」「リース」「自己所有」でのご提案が可能です。

共催

神戸市、芦屋市、伊丹市、川西市、三田市、猪名川町、明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町、西脇市、神河町、赤穂市、宍粟市、たつの市、太子町、養父市

協力

三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、姫路市、市川町、福崎町、相生市、上郡町、佐用町、豊岡市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市

太陽光発電設備を導入するメリット

電力高騰リスク低減



設置した太陽光発電由来の電力は燃料価格の高騰等の影響を受けません。

CO₂排出量の削減



太陽光発電システム由来の電力はCO₂フリーの電力です。

遮熱による省エネ効果



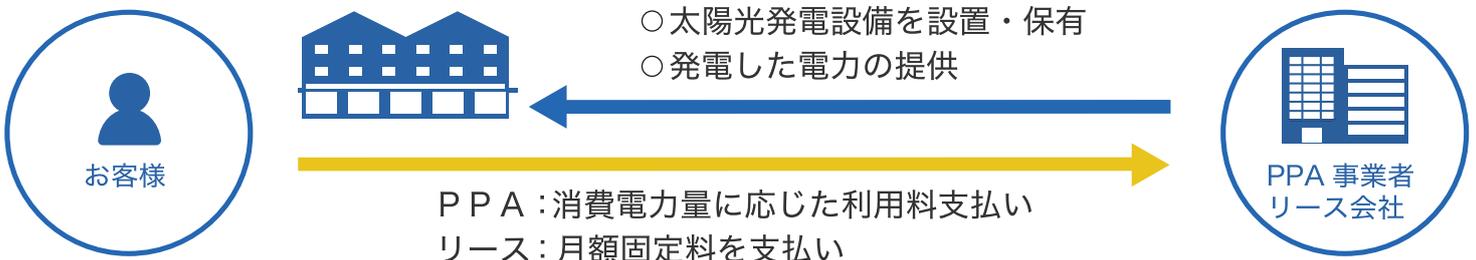
屋根を太陽パネルで覆うことによる遮熱効果で、空調効果を上げることができます。

導入方式による違い

	PPA	リース	自己所有
所有権	PPA 事業者	リース事業者	購入希望者
費用	電気使用分のみ	毎月固定	施工時に全額支払い
契約期間	20年程度	10年程度	—
メンテナンス	費用に含む	一部費用に含む	自己負担
事故対応	費用に含む	自己負担	自己負担

PPA、リースは初期費用がかかりません！

お客様が初期費用を払うことなく太陽光システムを設置・利用できる仕組みです。長期(10~20年程度)契約期間中、設備はPPA 事業者もしくはリース会社が保有します。PPA は発電した電力のうち、消費した分を利用料金として請求されます。リースは発電量、使用量に関係なく月額固定のリース料金として請求されます。



※本事業は「PPA」「リース」「自己所有」でのご提案が可能です。

※オプションで蓄電池・EV 充電器等のご提案も可能です。

ひょうご事業者用太陽光発電共同調達支援事業事務局

株式会社エナジーバンク

MAIL : info-pref.hyogo@enerbank.jp

事業に関するお問い合わせは上記、事務局までお問い合わせください
本事業は兵庫県と(株)エナジーバンクが協定を締結して実施しています。

詳細・お申込みは WEB サイトをご覧ください。 <https://www.enerbank.co.jp/hyogo-pref/>



家庭用

特典(4,000円相当)をもらって、まちの脱炭素化と一緒に取り組みませんか
太陽光パネルを新たに設置された方・設置を予定されている方へ

あなたの太陽光パネルが持つ力を、
まちの未来を育むエネルギーに。

関西の再生可能エネルギーを広げる輪

関西エネワ

まちと一緒に、イコトはじめる



あなたにも
うれしい特典を

新たに設置された太陽光発電の電気のうち、自家消費分はCO₂フリーの環境価値があり、この価値を、公共交通事業者でつくる「関西まちWe'll」がクレジット化し、地球温暖化防止に向けた取組に活用します。

1 関西エネワに入会する

一般ご家庭・事業者

太陽光パネルによる
再エネ電力の自家消費



2 関西エネワがJ-クレジットを創出する

自家消費データをもとに
J-クレジットを創出

J-クレジット
(環境価値)

一般ご家庭・事業者に
特典を進呈



3 創出したJ-クレジットを有効活用

一部を売却し
お住まいの市町へ寄付



各事業者が
脱炭素施策として活用



4 ご家庭・事業者・社会のもとへ



公共交通がもっと環境に
やさしい移動手段に



地域課題を解決し
あなたの”まち”に貢献



地域の脱炭素を促進し
特典ももらえる

参加要件

- ①太陽光発電設備を設置して2年以内の方
- ②太陽光発電設備の設置に際して環境省の補助金(宝塚市地域脱炭素移行・再エネ推進助成金を含む)を使用していない方

詳細はコチラ



参加の特典

4,000円相当の商品カタログの中から好きな商品(商品券やデジタルポイントなど)を選択

関西まちWe'll

関西まちWe'llは、阪急電鉄・JR西日本・Osaka Metroなど、鉄道事業者で構成されるコンソーシアムです。宝塚市では、関西まちWe'llと連協協定を締結し、関西エネワを始めとして、地域の脱炭素化に取り組んでいます。

あなたの太陽光パネルが持つチカラを、
まちの未来を育むエネルギーに。

関西の再生可能エネルギーを広げる輪

関西エネワ

まちと一緒に、イコトはじめる


あなたにも
うれしい特典を

新たに設置された太陽光発電の電気のうち、自家消費分はCO₂フリーの環境価値があり、この価値を、公共交通事業者でつくる「関西まちWe'll」がクレジット化し、地球温暖化防止に向けた取組に活用します。

1 関西エネワに入会する

一般ご家庭・事業者

太陽光パネルによる
再エネ電力の自家消費



2 関西エネワがJ-クレジットを創出する

自家消費データをもとに
J-クレジットを創出

 J-クレジット
(環境価値)

一般ご家庭・事業者に
特典を進呈



3 創出したJ-クレジットを有効活用

一部を売却し
お住まいの市町へ寄付



各事業者が
脱炭素施策として活用



4 ご家庭・事業者・社会のもとへ



公共交通がもっと環境に
やさしい移動手段に



地域課題を解決し
あなたの”まち”に貢献



地域の脱炭素を促進し
特典ももらえる

参加要件

- ① 太陽光発電設備を設置して2年以内の方
- ② 太陽光発電設備の設置に際して環境省の補助金(宝塚市地域脱炭素移行・再エネ推進助成金を含む) を使用していない方

詳細はコチラ



参加の特典

創出したクレジットの一部を売却し、売却金を還元します。

関西まちWe'll

関西まちWe'llは、阪急電鉄・JR西日本・Osaka Metroなど、鉄道事業者で構成されるコンソーシアムです。宝塚市では、関西まちWe'llと連協協定を締結し、関西エネワを始めとして、地域の脱炭素化に取り組んでいます。

令和7年度「たからづか市民環境フォーラム」を開催しました

ID 1062106

更新日 2025年12月18日

印刷

大きな文字で印刷

令和7年(2025年)12月7日(日曜日)に、宝塚市立中央公民館にて、「たからづか市民環境フォーラム」を開催しました。

「たからづか市民環境フォーラム」は、多くの市民の方が環境について関心を持ち、地域で環境保全に寄与する活動を進めてもらうことを目的として、平成4年度から開催し、今回で34回目を迎えました。講演会には本市出身の昆虫ハンター 牧田 習さんを講師としてお招きし、昆虫を観察することから見えてくる地球環境の変化についてお話いただきました。

内容は下記のとおりです。

当日の様子

環境啓発ポスター表彰式

市内の小・中学校あわせて356点のご応募の中から大賞に選ばれたお二人を市長より表彰しました。



環境衛生実践功労者・功労団体表彰式

長年にわたり地域の環境美化などを積極的に推進され、顕著な功績をあげられた方々(功労者1名、功労団体1団体)を、自治会連合会会長より表彰しました。



市民環境団体による発表



テーマ:「エコノワ宝塚の活動について」

講師 :エコノワ宝塚 松本さん

2025年3月に設立したばかりのエコノワ宝塚は2050年カーボンニュートラルに向けて、主に宝塚市内で地球温暖化対策に関する活動を行っている団体です。コミュニティ・オーガナイズング(市民の力で自分たちの社会を変えていくための方法、考え方)の手法を取り入れたトレーニングに参加して「エコノワ宝塚」を設立したという経緯や、今後イベントや勉強会を通して、多くの市民の方に気候変動について知ってもらうきっかけを作り、共に行動していきたいという展望等をお話いただきました。

(発表資料はページ下部から閲覧可能です)

環境都市宝塚推進市民会議の加入団体による発表



テーマ:「やまもり山里の活動について」

講師:やまもり山里 中嶋さん

やまもり山里は西谷地域にある県有林やまもり山里で2016年より里山保全、整備活動をされているボランティア団体です。生物多様性、里山の保全のためにひろがる竹の伐採や枯れ木の処理、草刈りなどを行い、そうした活動のおかげで生きものや植物が増えてきている。時には植物観察会や生きもの観察会、音楽会などを開催し、人と人、人と里山とのつながりや交流をたのしみ、つながる場所づくりも大切にしている。また地域の園や小・中学校とも連携して子どもたちが里山で学び遊ぶ時間もつくっている。そうしたい生きものたち、人との出会いをこれからも大事に紡いでいきたいということ、西谷地域の里地里山の環境の大切さやこれからの未来に受け継いでいくためにわたしたちにできることを発表していただきました。

(発表資料をご覧になりたい方は環境エネルギー課までお問い合わせください)

講演



テーマ:「昆虫たちから自然環境について教えてもらう」

講師 : 昆虫ハンター 牧田 習 さん

宝塚市出身の牧田さんは子どもの頃、武田尾や西谷地区を訪れて昆虫を観察されていました。北海道大学に進学し、ニュージーランドで新種を発表する論文を執筆。北海道大学卒業後は東京大学大学院に進学し、今年3月に博士号を取得されました。

昆虫の魅力は「圧倒的な多様性」にあり、昆虫に関することの多くはまだ謎であり、その独自性に魅力がある。昆虫は昆虫だけで存在するのではなく、植物や土壌、大気など様々な環境の中で暮らしている。環境の変化が昆虫に与える影響も大きい。例えば、ニホンミツバチは開発などの他に、農業や気候変動の影響もあり、減少している。逆にクマゼミなどは元々、九州沖縄～西日本を生息域としていたが、気候変動の影響で関東でもよく見られるようになっている。

気候変動が生物の分布に破壊的な影響を与えており、昆虫を観察することでその背景にある環境の変化を読み解くことができる。特に気温や湿度の変化が影響を与えており、これらの影響を抑えるためには気候変動を抑制することが必要になる。

昆虫を見つけたら、観察や飼育を通じてその生態に注目し、記録しよう。たとえ目当ての昆虫を見つけれなくても、それが記録として重要であり、過去の記録と比較することで環境の変化に気づくことができる。そして、その変化の理由を考えることで、昆虫を通じて環境への新たな視点を得ることができるとお話ししていただきました。



たからづか市民環境フォーラムは大盛況のうちに終了しました。このイベントに関わってくださった皆さま本当にありがとうございました。

添付ファイル

[エコノワ宝塚 発表資料 \(PDF 846.8 KB\)](#) □

[牧田 習氏 発表資料 \(PDF 8.6 MB\)](#) □

PDF形式のファイルをご利用するためには「Adobe(R) Reader」が必要です。お持ちでない方は、Adobeのサイトからダウンロード(無償)してください。[Adobeのサイトへ新しいウィンドウでリンクします。](#)

このページに関するお問い合わせ

環境部 環境エネルギー課

〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号 本庁舎2階

電話:0797-77-2070(環境保全担当)

ファクス:0797-71-1159

お問い合わせは専用フォームをご利用ください。

現在位置: [ホーム](#) > [イベント](#) > [その他](#) > [令和7年](#) > [11月](#) > 【開催しました】第4回ECO講座「再エネ活用と省エネ生活術」

【開催しました】第4回ECO講座「再エネ活用と省エネ生活術」

ID 1060939

更新日 2025年11月28日



第4回ECO講座として11月22日(土曜日)、中央公民館において「再エネ活用と省エネ生活術～お財布も地球も守る暮らし～」を開催しました。

講演会ではサステナビリティオーガナイザー(持続可能地域士)、地球温暖化防止コミュニケーター、省エネ普及指導員等の地球温暖化防止に関する資格を多数お持ちの高田 敏則さんに講師としてご登壇いただき、地球温暖化の危機的状況や防止策、家庭でできる省エネ節約術について教えていただきました。

地球温暖化の危機的状況について

・地球温暖化・気候変動は人類の生活・健康・命を脅かす深刻なリスクである。世界全体で異常気象による災害は年間3,500件以上起きており、災害による死者は2019年までの過去50年間で200万人以上、また2022年の1年間だけで 3,200万人以上が気候災害で家を追われた。

・2070年までに陸上気温は約7.5℃上昇すると予測されており、地球の約20%が「人が住めない環境」に、5億人以上が「気候難民」になる可能性がある。

・国連や専門家は「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化へ」「2030年までの対応で数千年先の地球の運命が決まる」などと警告している。

地球温暖化防止に必要な2つの方向性

(1)温室効果ガスをゼロカーボン化(脱炭素社会)

・特に優先すべきは電力の再エネ化！

※日本の電力の75%が化石燃料に依存しており、再エネ比率約20%(太陽光8.5%)は先進国で最低レベルである

(2)気候変動への適応(命と生活を守る備え)

・防災強化・健康被害対策・農水産物の収量減対策が必要！

「ゼロカーボン社会」と「気候変動への適応の実現」のために最も重要なことは「すべての人が”自分事”として考える『意識変容』と「あらゆる分野でのエネルギー削減行動・エコ行動」である。

家庭でできる「省エネ・再エネ」の具体策

◆冷蔵庫

詰め込みすぎない:約1,180円節約/年 CO₂削減量25.7キログラム/年

設定温度「強→中」:約1,670円節約/年 CO₂削減量36.2キログラム/年

壁との適切な隙間:約1,220円節約/年 CO₂削減量26.5キログラム/年

◆照明

不要な点灯を減らす:約530円節約/年 CO₂削減量11.6キログラム/年

◆エアコン

暖房・冷房は必要な時だけつける(1日1時間短縮):約1,610円節約/年 CO₂削減量26.5キログラム/年

※エアコンは春と秋に使用しない期間が長いため、その時期にコンセントを抜いておくだけでも年間1000円もお得に！

◆太陽光発電設置(3.6kWの場合)

電気&ガスで 約93,000円節約/年 CO₂削減量 2,200kg/年

地球は人類共通の家

気候変動問題を解決して、未来の地球、私たちの子どもや孫たちのために何ができるかを考えるのは我々世代の責任・義務である。

講演中にはクイズも出題されて大変盛り上がりました。講演後にはうちエコ診断の受診を希望される方もおられ、家庭の電気を見直すきっかけになりました。

このページに関するお問い合わせ

環境部 環境エネルギー課

〒665-8665 宝塚市東洋町1番1号 本庁舎2階

電話:0797-77-2070(環境保全担当)

ファクス:0797-71-1159

お問い合わせは専用フォームをご利用ください。

脱炭素でコスト削減ができる！

3/6 [金]

14:30-
16:30

中央公民館 2F
203・204学習室
(宝塚市末広町3-53)

会社と地球を変える

参加
無料

定員 40名
(先着)

経営 セミナー

宝塚発！
エネルギー・カフェ

省エネおじさんカードで
楽しく学ぼう



詳細・お申し込みはWEBサイトから ※3/2[月]締切※



概要

脱炭素経営に取り組むことは環境にやさしいだけでなく、コスト削減にも繋がります。本セミナーでは、はじめの一步として、企業経営と脱炭素の関係性やその取り組み方法について、分かりやすく解説します。先行事例を知り、疑問を解消することで、取り組みを進められるようお手伝いします。

脱炭素経営は難しくない！

聞けば得する！お気軽にお越しください

第1部 講演

近畿地方環境事務所 藤田雄紀様「脱炭素経営の必要性について」
近畿経済産業局 矢野勝正様「省エネ支援策について」

第2部 支援メニュー紹介

再エネ・省エネ設備導入に向けて、市・金融機関・支援事業者より助成金や各種支援メニューをご紹介します。

第3部 エネルギー・カフェ

助成金を活用して再エネ設備を導入された事業者や、省エネ診断を実施された事業者をお招きし、経験談をインタビューによりご紹介いたします。その他、省エネについてカードゲームを通じて分かりやすく学んだり、参加された事業者同士で交流しながら、支援についても気軽に相談ができます。

主催：宝塚市環境エネルギー課・宝塚商工会議所・尼崎信用金庫

協力：近畿地方環境事務所・近畿経済産業局

TEL：0797-77-2361 MAIL：m-takarazuka0036@city.takarazuka.lg.jp